

ミラクル7号 (2008)

長江七號
CJ7

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ SF

製作国 香港

色彩 Color

時間 88分

初公開日 2008/06/28

公開情報 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

【キャッチコピー】

超ピンボー親子が出遭ったのは、
救いの神か――

【解説】

「少林サッカー」「カンフーハッスル」のチャウ・シンチー監督が、自身初となるSF映画にチャレンジした痛快ドタバタ・コメディ。貧乏だけど強い絆で結ばれた父子が、ひよんなことから不思議な地球外生命体と出会ったことから巻き起こる奇想天外な大騒動を描く。チャウ・シンチー演じる父親の息子ディッキーを演じた新人子役のシュー・チャオは、実際には女の子でありながら少年役に抜擢され話題に。

母親を早くに亡くし、父ティーと2人暮らしの小学生ディッキー。超が付くほど貧乏にもかかわらず、“息子には最高の教育を”と願うティーは無理をしてディッキーを名門小学校に通わせていた。しかし、お金持ちの子どもばかりが通う学校では、貧乏なディッキーは当然のようにイジメの対象に。そんなある日、ガキ大将のジョニーが学校に持ってきた最新のペット型ロボット“ミラクル1号”が無性に欲しくなったディッキーは、ダダをこねてティーと衝突してしまう。その夜、ティーはゴミの山で偶然見つけた緑色の物体をディッキーのオモチャにと持ち帰る。やがて、それはつぶらな瞳を持った四本足の不思議な生物に大変身。すっかり大喜びのディッキーはそれを“ミラクル7号”こと“ナナちゃん”と名付けると、学校で自慢するべく意気揚々と登校するのだったが…。

【クレジット】

監督	チャウ・シンチー	Chiau Sing Chi
製作	チャウ・シンチー	Chiau Sing Chi
	チュイ・ポーチュウ	Chui Bo-Chu
	ハン・サンピン	Han San-Ping
	ヴィンセント・コク	Vincent Kok
脚本	チャウ・シンチー	Chiau Sing Chi
	ヴィンセント・コク	Vincent Kok
	ツァン・カンチョン	Tsang Kan-Cheung
	サンディ・ショウ	Sandy Shaw
	フォン・チーチャン	Fung Chih Chiang
撮影	プーン・ハンサン	Poon Hang-Sang
音楽	レイモンド・ウォン	Raymond Wong
アクションコレオグラファー	クー・ヒンチウ	Ku Huen Chiu
	ユエン・シンイー	Yuen Shin Yi

出演

チャウ・シンチー	Chiau Sing Chi	ティー
シュー・チャオ	Xu Jiao	ディッキー・チャウ
キティ・チャン	Kitty Zhang	ユエン先生
リー・シヨンチン		カオ先生
フォン・ミンハン	Fun Min Hun	体育の先生
ホアン・レイ	Huang Lei	ジョニー
ヤオ・ウェンシュエ	Yao Wen Xue	暴龍
ハン・ヨンホア	Han Yong Wua	マギー
ラム・ジーチョン	Lam Tze-Chung	ボス